

課題名	ビワ灰色かび病とその防除法について				
成果の要約	ハウス栽培びわで発生し花腐れを起すビワ灰色かび病（新命名）にはロブラー水和剤1,000～1,500倍の防除効果が高く実用性がある。				
成績	<p>(1) 病斑部から採取したBotrytis sp. のびわ花弁、そらまめ葉、たまねぎ鱗片に対する病原性はBotrytis属菌のなかで、B. cinerea と完全に一致する。</p> <p>(2) 分生胞子形成適温は10℃、菌糸伸長適温は20℃で Botrytis属菌のなかで B. cinerea と完全に一致した。</p> <p>(3) 分生子梗、分生胞子の形態も Botrytis属中 B. cinerea と完全に一致した。</p>				
概要	第1表 ビワ灰色かび病菌 Botrytis sp. と他の Botrytis 属菌の他の植物に対する病原性の比較				
供試菌	びわ花弁	みかん花弁	そらまめ葉	たまねぎ鱗片	
Botrytis sp. びわ	+～++	+～++	±～+	—	
B. cinerea みかん	+～++	+～++	±～+	—	
B. allii たまねぎ	—	—	±	±	
B. squamosa たまねぎ	—	—	±	±	
B. fabae そらまめ	±	±	±	±	

1) 発病程度 －：無病徵，±：小褐点が散在，+：接種部位が褐変し、その周りに褐点が散在，++：全体が褐変

供試薬剤	濃度	調査果数	発病果数	発病果率	薬害
ロニラン水和剤*	1000倍	241	0	0	—
	1500	216	1	0.5	—
ロブラー水和剤	1000	219	1	0.5	—
	1500	207	4	1.9	—
トップジンM水和剤	1000	230	7	3.0	—
無散布		239	69	28.9	

*ロニラン水和剤はびわに登録適用を欠く
(果樹試験場)

普留及上の点	1. 灰色かび病は換気不良ハウスに多発するので注意する。 2. ロブラー耐性菌出現防止のため年1回散布を原則とする。
--------	---